



# 市民の意見30の会・東京

## ニュース No.100 2007/2/1

発行：市民の意見30の会・東京 住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-29-12-305 TEL/FAX：03-3423-0185  
 郵便振替：00120-9-359506 ホームページ：http://www.1.jca.apc.org/iken30 eメール：iken30@mwb.biglobe.ne.jp  
 \*『ニュース』は隔月刊／購読料・送料とも年2500円、一部400円、65歳以上および身障者の方は年2000円

山之井龍朗作 「少女」  
 無言館の絵 作者の経歴は次のページ



けつして生活は豊かではなかったが、龍朗は洋画家の父が誇りだった。種々の仕事を手伝いながら、夜は父の前でキャンバスにむかった。ライバルは二歳下の弟・俊朗、負けてなるものかとテッサンの木炭を動かした。

そんな龍朗について、おそれていた召集令状が来た日、「兄さん、かならず帰ってきてくれよ。」二人でりっぱな絵描きになるんだから」

弟の俊朗は兄を励ました。

しかし、その祈りもむなしく龍朗は戦死、そして俊朗も……。

(窪島誠一郎編「無言館を訪ねて 戦没画学生「祈りの絵」第二集」(講談社刊)より)

### 目次

表紙の絵の作者について／無言館とは／編集前記	2
◆100号を迎えて	2
イラク二つの選挙・市民の意見30の会など	3
資料・市民の意見30	6
◆イラクで起きていること	3
詩 鳥のつぶやき	8
・詩の作者紹介	9
ブツシユ政権とイラク占領	10
◆特集 教育基本法改悪と防衛省の発足	13
【声明】市民の意見30の会・東京	13
【インタビュ】教育基本法改悪の意味	14
米軍再編と連動する自衛隊再編	18
連載・自衛隊の実態 その⑦	17
◆運動の現場から	17
【報告】バスで行く首都圏基地ツアー	21
九条実現 へんろ道中記 その2	24
◆戦争の廃絶、非武装について	21
平和の処方箋——戦争廃棄のための考察(2)	24
非武装のリアリズム	26
◆その他	26
意見広告運動事務局から	29
映画紹介 「チヨムスキーとメディア」	31
マンガ「不思議の国のありか」	32
インフォメーション	33
読者のおたより	33
前号の訂正	34
事務局から／会計報告・会計係より	35
※本号のすべてのカット 鷲谷眞理子	36

◆2月の読者懇談会のご案内

日時：2007年2月9日(金)午後6時半～

参加費：3000円

場所：たんぼ舎(JR水道橋駅下車5分タイナミックビル5F)

03-3208-6065

地図ウエブ：http://www.jcan.net/tanpoposya/info/map.htm

お話し：島川雅史さん(本号執筆)、「米軍再編と連動する自衛隊再編」